

人権教育にかかわる年間指導計画(第5学年)

年間指導計画作成のための方針

○児童が一人一人の大切さやよさを認め、よりよい人間関係をつくるために、かかわり合い、学び合う学習活動を行う。

○児童の豊かな人間性をはぐくみ、生命尊重の心情や態度を育てるための指導を行う。

○体験的な活動を重視し、人権課題について学ぶことができるようにする。(個別的な視点、普遍的な視点を明確にして)

江戸川区立東小岩小学校

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育にかかわる学級の目標を設定する。	自他の大切さを認め、児童相互の望ましい人間関係を築く。児童の学校生活への適応を図る。				一人一人が個性や能力を発揮して活躍できる場や機会を設定し、学級の一員として認められているという存在感や安心感をもつことができるようにする。					一年間を振り返り、自己の成長を確認する。	
各教科	国語 「銀色の裏地」 登場人物の心情を想像し心情が移り変わりを読み取る。 体育(陸上) 「リレー」 公平・協力の態度を身に付ける。	国語 「きいて、きいて、きいてみよう」 友だちに質問したり、自分について話したりしながら、お互いの良さを認め合う。 家庭科 「見つめよう！家庭生活」 家族の一員として、自分にできる仕事を増やそうとする態度を育てる。	理科「メダカのたんじょう」 生命を尊重しようとする態度を身に付ける。 社会「さまざまな自然とくらし」 様々な環境に適応して暮らしている人々のことを知る。			国語 「たずねびと」 登場人物の生き方に共感しながら読み、感想をもつ。 社会「米づくりのさかんな庄内平野」 米作りの苦労を知り大切に食べようとする。	国語 「方言と共通語」 興味をもって物語を読み考えを広げたり深めたりする。 体育(保健)「心と健康」 身体の状態と心はつながっていることを理解する。	国語 「固有種が教えてくれること」 筆者の見方考え方を読み取り、自分なりの意見を表現する。	国語 「やなせたかしーアンパンマンの勇氣」 事象に対する自分の見方やとらえ方を広げたり深めたりする。 体育(ボール)ゴール型 「サッカー」「バスケットボール」 友達と協力してゲームをする態度を身に付ける。	国語 「大造じいさんとガン」 登場人物の生き方に共感 理科「人のたんじょう」 生命を尊重しようとする態度を身に付ける。 社会 「私たちの生活と環境」 自分たちを取り巻く環境の問題点に		
特別な教科	信頼・友情 互いに信頼して友情を深め、協力し助け合う心で接する	勤労・社会への奉仕 社会に奉仕する喜びを知って、公共のために役に立とうとする。		家族愛 父母、祖父母に感謝し、家族の一員としての自覚をもち、明るい家庭を築こうとする心をもつ。		信頼・友情、男女の協力 男女互いに理解し合って友情を育て、協力しようとする。	公正・公平、正義 だれに対しても偏見を持たず、公正・公平に接し、正義の実現に努めようとする。	思いやり・親切 相手の立場や気持ちを考えて温かく親切に接する。	愛校心 学校に愛情をもち、学校の一員としての自覚をもって、自分たちで学校をよくしようとする。			国際理解・親善 外国の人々や文化について知り、国際親善に努めようとする心で接する。
総合的な学習の時間				SDGs SDGsの内容、区の取組を調べ、自分たちができることを地域の現状を通して考える。						雪国のくらし 自分たちの生活と雪国で暮らす人たちの生活の様子を比べる。		
特別活動	学級活動 学級や自分の目標を考える。 1年生を迎える会	運動会 協力し合って演技をする。	学級活動 いじめのない学級づくり いじめのない学級づくりについて考える。					文化的行事 友達のよさを認め合う。		ユニセフ募金 世界の子供について知り理解を深める。 6年生を送る会 ウィンタースクール 協力して生活し望ましい人間関係の在り方について考える。		学級活動 自己の成長を確認し、6年生に向けての新たな目標を考える。
その他	あいさつ運動 保護者会等：家庭と連携を密にし、児童一人一人の実態を把握する		ふれあい月間 (いじめ防止強化月間)					ふれあい月間 (いじめ防止強化月間)			ふれあい月間 (いじめ防止強化月間)	

ふれあい

